

【改定】「印旛沼流域水循環健全化計画・第3期行動計画」の概要（H28年度 確認・公表）

計画名	印旛沼流域水循環健全化計画・第3期行動計画 (健全化計画：H22.1策定、第3期行動計画R4.3策定)		
提出機関名	千葉県	対象地域	印旛沼流域
メイン課題	水質改善、貯留・涵養、治水、生態系、水辺空間、教育・普及啓発		
計画概要	都市化等に伴う影響により発生した水質、治水等の課題を解決するため、流域に関係するあらゆる主体が、様々な取組を協働・連携して進めることで、治水・利水・環境が適切なバランスを保つ状態を保全・再生することを目指すもの。		
計画の特徴	「恵みの沼をふたたび」を基本理念、「良質な飲み水の源印旛沼・流域」、「遊び、泳げる印旛沼・流域」、「ふるさとの生き物はぐくむ印旛沼・流域」、「水害に強い印旛沼・流域」、「人が集い人と共生する印旛沼・流域」を目標に、目標達成のため「印旛沼方式」を行動原則として取り組む。		



計画対象地域（印旛沼流域）

【改定内容】 印旛沼流域において令和元年10月に浸水被害が発生したこと、流域治水関連法が公布されたこと等を踏まえ、流域治水を駆動力に健全な水循環の維持・回復のための取組を実施。

【実施体制】		印旛沼流域水循環健全化会議												
地方公共団体	都道府県	○	○取組の体系		○計画の進行管理									
	政令指定都市	○	<table border="1"> <tr> <td>目標1 良質な飲み水の源 印旛沼・流域</td> <td>テーマ 湧水や地下水を保全・活用します</td> </tr> <tr> <td>目標2 遊び、泳げる 印旛沼・流域</td> <td>流域から入る水の汚れを減らします 川や沼における 水環境を保全・再生します</td> </tr> <tr> <td>目標3 ふるさとの生き物 はぐくむ印旛沼・流域</td> <td>ふるさとの生き物をはぐくみます 流域全体で水害から まちや交通機関を守ります</td> </tr> <tr> <td>目標4 水害に強い 印旛沼・流域</td> <td>水辺を活かした 地域づくりを推進します</td> </tr> <tr> <td>目標5 人が集い、人と共生する 印旛沼・流域</td> <td>印旛沼学習※を活発にします 共感を広げ、多様な主体 との連携・協働を推進します</td> </tr> </table>	目標1 良質な飲み水の源 印旛沼・流域		テーマ 湧水や地下水を保全・活用します	目標2 遊び、泳げる 印旛沼・流域	流域から入る水の汚れを減らします 川や沼における 水環境を保全・再生します	目標3 ふるさとの生き物 はぐくむ印旛沼・流域	ふるさとの生き物をはぐくみます 流域全体で水害から まちや交通機関を守ります	目標4 水害に強い 印旛沼・流域	水辺を活かした 地域づくりを推進します	目標5 人が集い、人と共生する 印旛沼・流域	印旛沼学習※を活発にします 共感を広げ、多様な主体 との連携・協働を推進します
	目標1 良質な飲み水の源 印旛沼・流域	テーマ 湧水や地下水を保全・活用します												
	目標2 遊び、泳げる 印旛沼・流域	流域から入る水の汚れを減らします 川や沼における 水環境を保全・再生します												
	目標3 ふるさとの生き物 はぐくむ印旛沼・流域	ふるさとの生き物をはぐくみます 流域全体で水害から まちや交通機関を守ります												
目標4 水害に強い 印旛沼・流域	水辺を活かした 地域づくりを推進します													
目標5 人が集い、人と共生する 印旛沼・流域	印旛沼学習※を活発にします 共感を広げ、多様な主体 との連携・協働を推進します													
市区町村	○	○取組の体制												
国の地方支分部局	○	○取組の体制												
有識者	○	○取組の体制												
事業者	○	○取組の体制												
団体（NPOなど）	○	○取組の体制												
住民	○	○取組の体制												
その他（ ）	-	○取組の体制												

